

特別支援教室だより

令和7年 7月18日
江戸川区立二之江第二小学校
校長 鳥居 圭

二之江第二小学校には、特別支援教室「にじいろ」があります。

保護者、地域の皆さんに、特別支援教室「にじいろのへや」が設置されている目的や行われている学習内容についてお伝えすることで、特別支援教育についてのご理解を深めていただくことを目的に、「特別支援教室だより」を発行いたします。

☆ 特別支援教室「にじいろ」とは？ ☆

- ・お子さんの特性によって生じている学習上または生活上の困難を改善・克服するための指導を個別で行っている教室です。必要に応じて、他のお子さんとペアで指導を行うこともあります。
- ・お子さんの興味や関心があることや、得意なことを伸ばしながら、苦手なことにも意欲的に取り組めるような指導を行っています。
- ・二之江第二小学校の教員が、拠点校である二之江第二小と4つの巡回校（葛西小、一之江小、一之江第二小、二之江小）で、お子さん一人につき、週1回、45分間の授業を行っています。

◆こんなことで困っているお子さんが通っています◆

対人関係

- ・友達との関係を上手につくるのが苦手なこと。
- ・相手の気持ちや表情を読み取るのが苦手なこと。
- ・自分の気持ちを言葉で表現したり、伝えたりするのが苦手なこと。
- ・集団行動より自分のペースやルールで行動することを優先してしまうこと。
- ・嫌なことがあると、すごくイライラしてしまうこと。

行動面

- ・忘れ物が多いこと。
- ・身の回りの整理整頓が苦手なこと。
- ・周りが気になってしまい、集中しつづけることが苦手なこと。
- ・同じ失敗を何度も繰り返してしまうこと。
- ・初めて体験することや、いつもと違う環境だとすごくドキドキしてしまうこと。

学習面

- ・計算は得意だが、文章を読んだり、書いたりすることが苦手である等、特定の教科や、一部の学習だけが苦手なこと。
- ・なわとびをしたり、真似して動いたりすることが苦手なこと。
- ・細かな手先の作業が苦手なこと。
- ・同じ姿勢で立ったり座ったりしていることが難しいこと。

今回紹介した「にじいろのへや」で学んでいる児童の実態は一例であり、「にじいろのへや」に通っている理由は様々です。それでも、どの児童に対しても、その子の困りに寄り添い、長所を伸ばし、在籍学級で有意義に過ごせる時間を増やすことができるような指導を心がけて行っています。

本校には、特別支援教育コーディネーターと呼ばれる教員が6名おり、8名の巡回指導教員もいます。「にじいろのへや」について、ご質問がございましたらご連絡ください。

【問い合わせ先】特別支援教室担当
03 - 3687 - 8031